



## 第11回 大島ダム・ウォークを開催しました！

11月5日（土）に「第11回 大島ダム・ウォーク」を開催しました。当日は、秋晴れの絶好の行楽日和となり、スタート地点である新城市立鳳来東小学校には朝早くにも関わらず大勢の人々が集まりました。

セレモニー終了後は、鳳来東小学校児童によるアルプホルン演奏を合図に、参加者はスタート地点にて配布している宇連ダムのダムカードを受けとり、元気よくウォーキングをスタートしていききました。

ウォーキングコースは、鳳来東小学校（スタート）→大島ダム（折り返し）→JR三河川合駅（ゴール）の3地点を巡る約6.5kmのコースで往路は長い上り勾配が続くコースでしたが、参加者は秋色に装い始めた山々や小川の景観に秋の到来を感じながら、軽い足取りで小刻み良く登っていました。

折り返し地点となる大島ダムでは、2枚目となる大島ダムのダムカードと愛知県東三河水道事務所からの「あいちの水（愛知県生誕150年限定ラベル）」が配られました。ここでは、水資源機構の職員4名で構成されたライブ班による応援ソング「歩こう！」を生ライブし、参加者にエールを届けました。また、今回のウォーキングでは、普段関係者以外が入ることができない大島ダム堤体内をコースに組み込んでおり、エレベーターを使って約60m下ったあと、階段を使って堤体内の監査廊を下り、ダムの直下流の出口まで進んでいただきました。ダム直下流では、大島ダムを真下から眺めることができる絶景スポットのほか、ダムからの放流水を利用した水力発電設備を見学していただき、復路となるダム下流コースへと進んでもらいました。

ゴール地点となるJR三河川合駅では、3枚目となる大野頭首工のダムカードが配られ、3枚のダムカードをコンプリートした方を対象に、ガラポンによる抽選会が行われ、当たりの方も参加賞の方も景品を片手に喜んでいただきました。また、豊橋市豊川用水二期促進協議会による採れたてミカンの配布や愛知県豊川水系対策グループによるパネル展示や桜の苗木の配布もあり、参加者は各々のブースで楽しい時間を過ごしていただき、帰路についておられました。

今回のダム・ウォークは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で3年ぶりの開催であったにも関わらず、約450名という過去最高の参加者を記録し、水源地である大島ダムや豊川用水の大切さについて多くの人に理解していただくことができました。最後に、今回のダム・ウォークを開催するにあたり、ご共催・ご後援のうえ各方面へ手広く広報してくださいました各団体の皆様方、イベント当日に動員いただきました皆様方に改めて感謝を申し上げます。

## 浅間・風越工区工事貫通

東部幹線併設水路として施工中の浅間・風越工区工事が

8月30日（火）に無事貫通しました。この工事は約4kmの水路をNATM工法という火薬を使い掘削する工法で施工をしてきましたが、令和2年5月28日に上流側から、令和2年8月19日に下流側から掘りはじめ、貫通地点では45mmの中心誤差に収め、無事貫通を迎えることができました。この後は掘ったトンネルを水路の形に成形する工事を行っていきます。



ダムカードフレームで記念撮影



絶好のウォーキング日和♪



小学校児童によるアルプホルン演奏

独立行政法人水資源機構  
豊川用水総合事業部

〒440-0801  
愛知県豊橋市今橋町8番地  
TEL 0532-54-6501  
FAX 0532-54-6517

<http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>

ホームページまたはツイッターで情報やお知らせを発信しています。

豊川用水総合事業部  
ホームページ QRコード



ツイッター QRコード  
@jwa\_TOYOGAWA

